

越後妻有トリエンナーレ・大地の芸術祭・2006・パフォーマンス予告

タイトル：グランド・オープニングス in 津南高校

8月29日火曜日 13:30より 60分から70分くらい 津南高校にて  
校内の場所、未定。（格技場はどうか？）

現代アーティスト5人による、津南高校「七星プラン」にもとづくニューヨーク的、特別アクション・カリキュラム。授業AからFが交互に、または同時に進行します。

授業A 歴史の時間 HISTORY OF PERFORMING  
20世紀始めからのパフォーマンス映像、戦後のパフォーマンス  
アートの映像、さらに近代のパフォーマンス映像を特別編集。  
現代のパフォーマンスとは何かを紹介。日本人の活動も紹介。

授業B Look at Yourself 自分を見つめる(英語での朗読・キーボード)

授業C 体育の時間 MOVEMENTS  
津南高校の応援合戦を別のダンスの一部として、再利用する。  
それとともに可動性、流動性の高い建築物を短時間で製作する。

授業D Search Yourself 自分を探求する(英語での朗読・キーボード)

授業E 音楽・雑音の時間 MUSIC & NOISE  
参加型の前衛音楽を演奏する。いつ雑音が音楽になり、音楽は  
いつ雑音になるのか。普段出さない音を出してみる。

授業F Realize Yourself 自己を実現する(英語での朗読・キーボード)

必要になると思われるものの例。

プロジェクター、いくつか違った形の机、ジャニーズの写真の切り抜き。  
スピーカー。照明等。前もって各部活動とのコミュニケーション。

ねらい

いわゆる絵画や彫刻以外のアート・芸術に慣れてみる。  
普段の生活にあふれているイメージを批判的に見てみる。  
既存のイメージを組み変える。自分のイメージを組み変える。  
英語を通訳してみる。

このパフォーマンスの参加アーティスト

荒川 医 (EI ARAKAWA)

日本の福島県生まれ。28歳。高校卒業後、世界一周団体旅行をしたあと、アメリカに渡る。英語はあっちで覚えた。高校時代から、舞台上に立つのは得意。でも、一人だけ目立つのは嫌い。団体による、形に残らないパフォーマンスを製作している。

ユタ・クータ(JUTTA KOETHER)

ドイツのケルンより92年にアメリカに渡る。48歳。ミュージシャンかつ画家。ライターであり、パフォーマー。肩書きにとらわれない活動で、ニューヨークの若手アーティストに影響がある。ベジタリアンで、お肉や魚は食べない。いつも黒い服を着るのが好き。

ジェイ・サンダース(JAY SANDERS)

アメリカのユタ州で生まれる。30歳。ニューヨークの画廊で働いている。日本の60年代以降の現代パフォーマンスに詳しい。戸川純をすごいアーティストだと思っている。椎名林檎も好き。彼のアート・コレクションはとてもレア。

エミリー・サンドブラッド(EMILY SUNDBLAD)

北欧のスウェーデンからニューヨークに2003年ごろやってくる。29歳。アメリカに残るビザを得るために、自分で小さな画廊を始めた。その名前はリーナ・スポウリング。カントリーソングを歌うのが得意。へんてこなダンスを作ったりもする。

ステファン・チェレプニン(STEFAN TCHEREPNIN)

ロシア系音楽一家の末っ子。28歳。クラシック教育はもちろん、いくつものバンドを掛け持って、ニューヨークの音楽シーンで勢力的に活動している。性格はとても不思議でシャイ、けれど真面目。自分で電子楽器を作ったりする。